人権ライブラリーニュースレター

Human Rights Library JAPAN

Vol.8

2018（平成30）年1月発行

（公財）人権教育啓発推進センター

人権ライブラリーは、法務省委託により（公財）人権教育啓発推進センターが運営しています。

人権啓発資料法務大臣表彰の受賞作品が決まりました！

全国の地方公共団体が作成した人権啓発資料の中から、特に優れた作品を選定し、表彰する「人権啓発資料法務大臣表彰」の受賞作品が次のとおり決まりました。

受賞理由など、詳しくは人権ライブラリーホームページ（http://www.jinken-library.jp/）をご覧ください。

受賞作品は、法務省と当センターなどが主催する人権シンポジウムの会場等で展示するとともに、人権ライブラリーで貸出を行いますので、ぜひご活用ください。

人権啓発資料法務大臣表彰は、人権思想の普及高揚を図り、基本的人権の擁護に資することを目的に実施され、地方公共団体が作成した人権に関する啓発資料のうち、特に優れたものを法務大臣が表彰しています。1984（昭和59）年に総務庁長官表彰（当時）としてスタートして以来、30年以上にわたって、全国から人権に関する各種資料を収集し、表彰しています。

今回は、2016（平成28）年度に全国の地方公共団体が作成した人権啓発資料から、1,342点が集まりました。

最優秀賞　＜出版物＞

みんなですすめよう
福祉のまちづくり
～そだてよう
手と手をとって
支え愛～
（制作者：鳥取県）

優秀賞　＜出版物部門＞

違いがあるから
世界はカラフル
（制作者：鹿児島県）

優秀賞　＜映像作品部門＞

風の匂い
（制作者：兵庫県）

優秀賞　＜ポスター部門＞

わたしの「ふつう」と
あなたの「ふつう」はちがう。
それを、わたしたちの
「ふつう」にしよう。
（制作者：愛知県）

優秀賞　＜新聞広告部門＞

ふとした瞬間
誰かを
こわしてしまった。
（制作者：兵庫県）

また、今年度は公益財団法人人権教育啓発推進センター特別賞に、以下の作品が選ばれました。

公益財団法人人権教育啓発推進センター特別賞

人権啓発動画「人権運動第一
～キヅキさん！～」
（制作者：北九州市）

※YouTubeで視聴可能

＊人権ライブラリーニュースレターは、全国の地方公共団体等へ年2回無料にてお送りします。

同和問題（部落差別）に関するリーフレットについて

同和問題（部落差別）に関するリーフレット「改めて同和問題（部落差別）について考えてみませんか」のPDFデータが、法務省人権擁護局ホームページからダウンロードできます。

http://www.moj.go.jp/content/001236562.pdf

2016（平成28）年12月「部落差別の解消の推進に関する法律」が公布・施行されました。

この法律は、罰則のない理念法で、「現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じている」とし、「部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現する」ことを目的としています。

規格　Ａ４判／巻き三つ折り／両面カラー

※ダウンロードしてご自由にご活用ください。

※増刷する場合は、リーフレットの内容を変更することなく全体を複製し、無償にてご提供ください。増刷に係る手続きは不要です。

外国語による人権相談に関するリーフレットについて

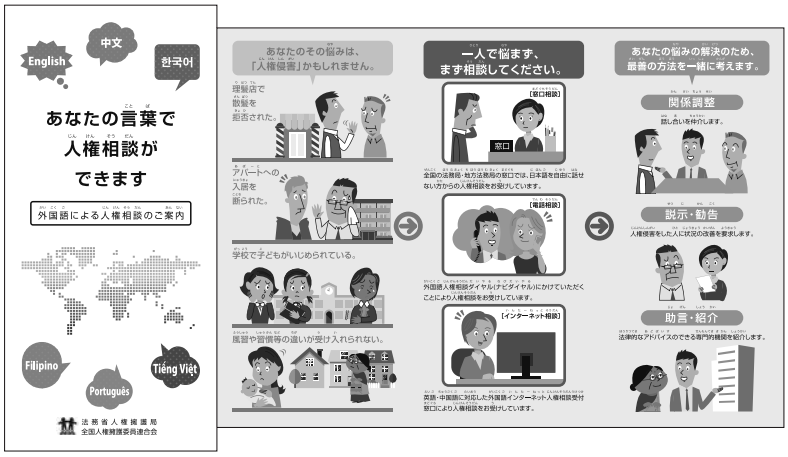
外国人のための人権相談のリーフレット「あなたの言葉で人権相談ができます。外国語による人権相談のご案内」のPDFデータが、法務省人権擁護局ホームページからダウンロードできます。

http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken21.html

外国人のための人権相談窓口、法務局・地方法務局における調査・救済手続を分かりやすく説明しています。

英語（English）、中国語（Chinese）、韓国語（Korean）、フィリピノ語（Filipino）、ポルトガル語（Portugues）、ベトナム語（Vietnamese）、日本語（Japanese）

※ダウンロードしてご自由にご活用ください。



規格　Ａ４判／巻き三つ折り／両面カラー

「あんしんネット　冬休み・新学期一斉緊急行動」について

内閣府、法務省などは、例年、多くの青少年が初めてスマートフォン等を手にする春の卒業・進学・新入学の時期（２月から５月）に、関係省庁、地方公共団体、関係団体等と協力して、スマートフォンやソーシャルメディア等の安全な利用のための啓発活動等の取組みを集中的に展開していますが、今回、神奈川県座間市での殺人・死体遺棄事件の発生を踏まえ、名称を「あんしんネット　冬休み・新学期一斉緊急行動」として、12月から前倒し実施しています。

内閣府ホームページ内の専用ページでは、普及啓発コンテンツリンク集、フィルタリングの活用方法なども紹介しています。

http://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_use/h29/emergency.html

参加府省庁：内閣官房・内閣府・警察庁・消費者庁・総務省・法務省・文部科学省・厚生労働省・経済産業省

人権ライブラリー貸出ランキングのご案内

人権ライブラリーでは、人権に関する図書や映像資料（DVD、VHSビデオテープ）を多数所蔵し、貸出を行っています。図書、映像資料は郵送等による貸出にも対応していますので、遠方の方もご利用いただけます。自己学習目的でのご視聴のほか、研修会や学校授業等におけるビデオ上映にも、ぜひご活用ください。

ご利用作品の選定のご参考として、過去１年間にご利用の多かった作品をご紹介いたします。

［集計期間：2017（平成29）年１月～12月］

2017年貸出ランキング（教育関係利用者）

順 位	タ イ ト ル	企 画 ／ 制 作	制作年	時間（分）	形態
1 位	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	法務省人権擁護局、（公財）人権教育啓発推進センター／東映（株）	2014	30	DVD
2 位	わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～	法務省人権擁護局、（公財）人権教育啓発推進センター／（株）桜映画社	2013	45	DVD
3 位	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	法務省人権擁護局、（公財）人権教育啓発推進センター／東映(株)	2016	30	DVD
4 位	わっかカフェへようこそ ココロまじわるヨリドコロ	東京都教育委員会	2015	35	DVD
5 位	ココロ屋	東映（株）	2014	25	DVD
5 位	国際連合創設70周年記念 すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	法務省人権擁護局、（公財）人権教育啓発推進センター／（株）桜映画社	2015	35	DVD
5 位	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権 2 相手の立場で考える	東映（株）	2013	23	DVD
5 位	プレゼント	法務省人権擁護局、（財）人権教育啓発推進センター／（株）毎日映画社	2003	15	DVD

2017年貸出ランキング（利用者全体）

順 位	タ イ ト ル	企 画 ／ 制 作	制作年	時間（分）	形態
1 位	あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権	法務省人権擁護局、（公財）人権教育啓発推進センター／東映（株）	2014	30	DVD
2 位	セクハラ パワハラ えせ同和行為 あなたの職場は大丈夫？	法務省人権擁護局、（財）人権教育啓発推進センター／（株）毎日映画社	2010	46	DVD
3 位	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権１ ハラスメントを生まないために	東映（株）	2015	25	DVD
4 位	職場の日常から考えるパワーハラスメント	東映（株）	2012	28	DVD
5 位	人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集	東映（株）	2010	22	DVD
6 位	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	東映（株）	2014	22	DVD
7 位	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権２ 個に向き合い、伝え合う	東映（株）	2015	25	DVD
8 位	職場の人権 ～相手のきもちを考える～	東映（株）	2008	27	DVD
9 位	それぞれの立場 それぞれのきもち 職場のダイバーシティと人権	東映（株）	2011	28	DVD
10 位	パワーハラスメントを考える１ パワハラを正しく理解するために	（株）アスパクリエイト	2013	28	DVD

あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権

わたしたちの声 3人の物語 ～「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品をもとに～

インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために

新着資料のご紹介

人権ライブラリーに最近配架された資料を紹介します。いずれも、当ライブラリーで貸出を行っています。

図 書

もしかしてうちの子も？　―しのびよるネット中毒の危険と対策

山中 千枝子、女子パウロ会　共著／女子パウロ会　発行／2017年９月

正しくネットを使用するための知識をわかりやすくまとめ、ネット中毒の実情を紹介します。

DVD

ケアニン　～あなたでよかった～

企画制作：2017年「ケアニン」製作委員会／105分／2017年

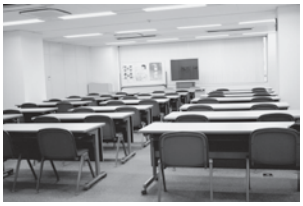
これといってやりたいこともなく、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学・卒業し、小規模介護施設で働くことになった新人介護福祉士が、試行錯誤しながら、介護の仕事にいつしか本気で向き合うようになる姿を描きます。

多目的スペースを使ってみませんか？

人権ライブラリーには、研修や各種の会合に**無料**でご利用いただける会議室「多目的スペース」が設置されています。人権に関連する目的であれば、自由にご利用いただけます。

「人権研修」など人権全般に関するテーマのほか、「高齢者ケア」、「ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）」、「いじめ問題」など、広く人権と関連すると考えられるテーマの会合等にご利用いただけます。
たとえば・・・
○学校のいじめ問題を考える保護者の集い　　○ＤＶ被害の無料相談会
○高齢者福祉を考える有識者委員会　　○ＣＳＲ（企業の社会的責任）関係の研究会　　など
ご不明な場合は、人権ライブラリー担当者にお気軽にお問合せください。

利用可能時間帯	(1)月～金　９:30～17:00　※開館時間延長（最長19:30まで／事前申込制） (2)土曜日　９:30～16:30　※時間延長なし（資料の貸出・返却は利用できません。）
利用受付	ご利用日の３か月前から３日前まで
利用人数	スクール形式　約40名（机・イスご利用の場合）イスのみ　最大約100名
備品	大型液晶ディスプレイ※、ＢＤ・ＤＶＤプレイヤー、ＶＨＳビデオデッキ、マイク（有線マイク１本、無線ハンドマイク２本、無線ピンマイク１本）ほか ※ＶＧＡ入力やＨＤＭＩ入力に対応していますので、パワーポイントを利用したプレゼンテーションなどにもご利用いただけますが、パソコンは利用者で用意してください。
利用料金	会場および備品のご利用はすべて無料です。
申込方法	事前に会場の空き状況をお電話やメールでご確認いただき、書面（メールまたはＦＡＸ）にてお申し込みをお願いします。



※詳細は、人権ライブラリーホームページをご覧ください。http://www.jinken-library.jp/space

法務省人権イメージキャラクター

人KENまもる君　　人KENあゆみちゃん

啓発活動重点目標

みんなで築こう
人権の世紀

～考えよう　相手の気持ち
未来へつなげよう
違いを認め合う心～

人権ライブラリーのメールマガジンに登録しませんか？

新着資料、講座のご案内など、最新情報をお知らせするメールマガジンを発行しています。（無料）当ライブラリーホームページのトップページ上部の「メルマガ」ボタンをクリックしてください。簡単にご登録いただけます。匿名でのご登録も可能です。

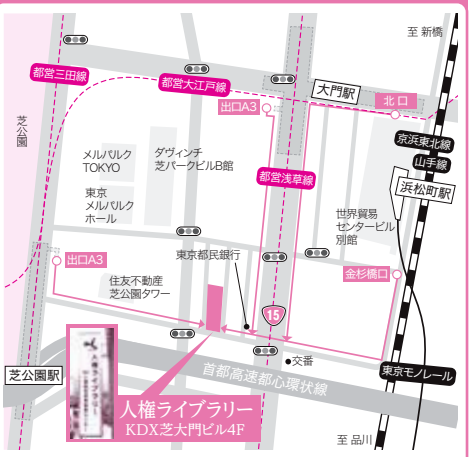
人権ライブラリー　検 索

公益財団法人 人権教育啓発推進センター
人権ライブラリー

〒105-0012
東京都港区芝大門2-10-12 KDX芝大門ビル4F
TEL.03-5777-1919　FAX.03-5777-1954
e-mail　library@jinken.or.jp
URL　http://www.jinken-library.jp/
開館時間　9:00～17:00
（土日、祝日、年末年始は休館）

交通のごあんない

※ご来館の際の利用者用駐車場はありません。



最寄駅
- JR山手線・京浜東北線「浜松町駅」
  東京モノレール「モノレール浜松町駅」
  （金杉橋口から徒歩7～8分）（北口から徒歩9～10分）
- 都営地下鉄三田線「芝公園駅」（A3出口から徒歩3～4分）
- 都営地下鉄大江戸線・浅草線「大門駅」（A3出口から徒歩4～5分）

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。